

# 作物の重要形質を制御する 遺伝子の同定・解析



大学院理工学研究所(理学)  
講師 山本 将之

## 研究のキーワード

ゴマ、リグナン、作物、遺伝子発現、農業形質

## 研究の内容

作物の種子成分や生育特性などの農業上重要な形質に着目し、分子遺伝学的手法を用いて、それら形質を制御する遺伝子の同定・解析を行っています。また得られたデータを用いた付加価値の高い品種の育種も目指しています。対象作物は、富山大学生物学科で様々な系統(およそ1,000系統)が長年にわたり保存されているゴマを主に扱っています。加えて共同研究として、イネ、チャ、単子葉園芸植物の解析も進めています。

## 産学連携・特許

共同研究：帯広畜産大学、富山県農業研究センター

## 科研費等外部資金

平成25-27年度 基盤研究C「ゴマ種子中のリグナン含量を左右する遺伝子の同定」(代表)  
平成26-28年度 基盤研究C「花卉特異的シスエレメントの同定と「青いチューリップ」創出への応用」(分担)  
平成25-27年度 基盤研究C「イネ幼芽期低温抵抗性の分子基盤の解明」(分担)

## その他、社会貢献・受賞など

## 研究の概要図

